

江戸歴史講座 第53回

伊能忠敬 人と業績

2018年は伊能忠敬の没後200年という節目の年に当たります。コンピュータの無い時代において、現代の地図と比較してもほとんどズレのない地図を作成した人物として、また隠居後に全国を測量し始めた一第2の人生で業績を残した一人物として、現在でも伊能忠敬から学ぶことは多いです。没後200年が経過した現在、改めて伊能忠敬という人間についての講座を開催します。

伊能忠敬は、わが国で初めて実測による日本地図を作成した人物です。上総國小関村に生まれた忠敬は、下総佐原の豪商であった伊能家に婿入りして当主となり、家業を発展させました。49歳の時に隠居して幕府天文方高橋至時の門弟となり、天文暦学を本格的に学び、55歳の時から足掛け17年をかけ、全国の測量を行い、「大日本沿海輿地全図」を完成させました。今年、1818年に忠敬が亡くなってから200年を迎えますが、忠敬の人物像とその業績を振り返り、忠敬の全国測量の経過と成果としての地図（伊能図）を紹介してその偉業の原動力を考えます。



富岡八幡宮の伊能忠敬像

講師 星埜 由尚（公益財団法人東京地学協会副会長）

昭和48年、東京大学大学院地理学専門課程満期退学。昭和48年、建設省国土地理院入省。平成16年、国土交通省国土地理院長退官。その後（財）日本地図センター専務理事、（社）地図協会理事長、（社）日本測量協会副会長などを歴任、現在（公社）東京地学協会副会長。著書に『伊能大図総覧』（河出書房新社 共著）、『伊能忠敬』（山川出版社）がある。

開催概要

- 日時：2018年6月7日（木）19:00～20:30（18:30開場）
- 会場：日比谷図書文化館 地下1階 日比谷コンベンションホール（大ホール）
- 定員：200名（事前申込順、定員に達し次第締切）
- 参加費：1,000円（千代田区民 500円 ※住所が確認できるものをお持ちください。）
- 申込方法：ホームページの申込フォーム、電話（03-3502-3340）、来館（1階受付）いずれかにて、
①講座名、②お名前（ふりがな）、③電話番号をご連絡ください。

〈 お問い合わせ先 〉 千代田区立図書館 広報室

日比谷図書文化館 広報担当：中澤 nakazawa-hiroyuki@shopro.co.jp / 並木 namiki-yuri@shopro.co.jp

〒100-0012 東京都千代田区日比谷公園 1-4 TEL：03-3502-3342 / FAX：03-3502-3341

ホームページ：https://www.library.chiyoda.tokyo.jp/hibiya/